

発行日 平成24年10月2日 発 行 兵庫県朗読ボランティア連絡会 神戸市中央区神若通5丁目3番26号 (中山記念会館内 神戸ライトセンター)

第26回兵庫県朗読ボランティア連絡会交流会のご案内

日 時: 2012年11月6日(火)

13:00~16:00(12:30開場)

兵庫県民会館 9階「けんみんホール」 場 所:

〈プログラム〉

第1部 朗読発表

> 朗読の会 神戸草笛(神戸市) 『本来さん』 「ほどらいの恋」より 田辺聖子 著

グループ千草 (加古川市) 『驟り雨』 藤沢周平 著

第2部

講師 南条 好輝 氏

一人語り 『曽根崎心中』(お初徳兵衛道行) お話 『朗読のスタイル、あれこれ ~マイクを使って~』

ポシェット 112 号でご案内をしましたところ、 多数のお申込をいただきました。ありがとうござ います。皆様にお楽しみいただけるよう、現在準 備を進めているところです。

当日券もございますので、お申し込みいただい ていない方もお気軽にお越し下さい。



交流会の詳細をご紹介します!

朗読発表 朗読の会 神戸草笛

『本来さん』「ほどらいの恋」より 田辺聖子 著

まじめ誠実が取り柄、おとなしい 一方の人だと思っていた夫が、十年 間もヨソの女と恋愛をしていた。終 わった事だと夫は言うが、妻はくや しさがこみあげて・・・・・・・

朗読発表 グループ千草 『驟り雨』 藤沢周平 著

激しい雨の中、盗っ人嘉吉はひと稼ぎしようと待っていた。

邪魔者ばかりが入る中、三度目には 病んだ若い母親と子供の姿が・・・。

その二人に、死んだ女房と子供を合わせ見るのだった。



一人語りとお話

講師 南条 好輝 さん

関西を中心にTV・舞台で活躍中。シリアスドラマからコントまで、また新劇から商業演劇まで、その守備範囲は広い。最近は、語り芝居による近松門左衛門の世話物二十四本の完全上演に取り組み、新境地を開拓中。

一人語り『曽根崎心中』(お初徳兵衛道行)

曽根崎で実際に起こった心中事件をもとに作られた近松門左衛門の代表作。 遊女お初と平野屋手代徳兵衛は、深く愛し合う仲であった。ところが、徳兵 衛の主人は妻の姪と結婚させようと、徳兵衛の継母に持参金を渡した。徳兵衛 はこの話を断ったが、返すべき持参金を友人の九平次に騙しとられてしまう。 面目が立たなくなった徳兵衛はお初と曽根崎天神の森に死に場所を求め心中 する。

このお話を一人語りでお楽しみ下さい。まるで舞台を見ているような臨場感を持つ朗読劇です。

お話『朗読のスタイル、あれこれ ~マイクを使って~』

マイク一本でこんなこともできる・・・プロの俳優ならではのマイクの使い方など、楽しいお話もお聞かせいただきます。





グループ紹介数珠繋ぎ



グループ紹介数珠繋ぎは16回目を迎えます。今回はD-2加古川市 「加古川朗読ボランティアほほえみ」とD-3加西市「朗読ボランティア かしの実グループ」を紹介します。

加古川市 朗読ボランティア ほほえみ

私たちのグループは、昭和63年に設立以来、今年で25年になります。

会員数は19名、名前通り、ほほえみの絶えない、いえ、大きな笑い声の絶えない明るい仲の良いグループです。

今、朗読ボランティアの世界はデイジー図書に移行しつつありますが、私達のグループのデイジーへの取り組みは比較的早く、2004年頃からメンバーの一人が独学で習得。その後徐々に、メンバー全員が学習を深めていくことができています。

現在は、「暮らしの手帳」新聞連載小説 短編小説 依頼図書などをCDで、またご希望によってはテープに起こしてお届けしていますが、著作権の問題があり、長年続けてきた今までの活動に終止符を打つことになりました。来年度からは、加古川市の五つの朗読グループが協力して、色々な情報を1枚のCDにして送るという方向で話し合いが進められており、私達は、市の広報を担当することになっています。

私達も、時代の波に乗りつつも、ほほえみらしい活動を模索して、リスナーの皆さまと共に楽しく歩んで行きたいものと思っています。

渡辺 美由紀

加西市 朗読ボランティア かしの実グループ

私達かしの実グループは昭和53年に発足し、メンバーは入れ替わりながらも楽しい仲間たちで和気あいあいと活動を続けています。

現在メンバーは18名、主な活動は月1回の市広報・新聞記事に議会だより・病院便り・市老連会報を定期的に録音してリスナーさんにお届けしています。

リスナーさんからの依頼図書も読んでいます。少しでも楽しみに心待ちにして頂けるような CD 作りをしたいと朗読の技術向上に向けての勉強会もしています。

また年一回リスナーさんとの交流会も開催し楽しいひと時を過ごしています。

今後もリスナーさんの生活向上に今以上にお役に立てるようメンバー一同日々研鑽を積んでまいりたいと思っています。

小林 久美

お知らせ

ポシェットがインターネットで見られます!

ポシェットが神戸ライトセンターのホームページに掲載されています。 カラーで掲載されていてとても読みやすいですよ!

神戸ライトセンターのホームページ(http://www.klc.jpn.org)を開き、所属団体の項目から 「兵庫県朗読ボランティア連絡会」をクリックしてご覧ください。 活動報告です!

利用者さんとの交流会 震度8を体験

丹波市 朗読ボランティア かけはし

私たちは利用者さんとのコミュニケーションを図ることを目的に、年一回ボランティアが一学に会し交流会を持っています。

朗読ボランティアと介助ボランティアそして点訳ボランティアが主催して利用者さんが 興味を持ってくださるところへ出かけ一日を過ごします。

今回は三木市にある兵庫県広域防災センター(兵庫県消防学校)へ見学を依頼し、消防学校の体験型学習のうち地震体験をしました。

ただでさえ恐ろしい地震ですが、目の不自由な利用者の皆さんに最高震度8の体験をしていただきました。阪神淡路大震災のとき丹波地方で震度5弱を経験されたリスナーの荒木秋男さんに感想をお聞きしました。

「今回は気持ちの準備が出来た中での最高震度8の体験でしたが、怖いの一言です。突然

の地震に見舞われたら多分動けなくなるでしょう。まず自分の身を守ることを考えておかなければと思います。今日話を聞いたとおり、寝室には倒れてくるタンス等の家具類は置かないようにし、寝室からの避難のルートはいつも記憶しておきます。」と感想を寄せてくださいました。「災害にはいつどこで遭遇するか分からない」というあたりまえの事、誰もが常に心得ておかなくてはならない事ではないでしょうか。同行者みな、今日の体験を大切に記憶に刻んでおこうと話し合いました。



地震体験車で震度8の衝撃に 思わず机にしがみつきました。

朗V連へのお問合せ、ご意見ご要望がございましたら、下記担当幹事までお知らせください。

ブロック	地区	氏 名
A	東部・北部地区	田中 久美子 (朗読 V 山うぐいす)
В	神戸・明石地区	門間 かおり (あじさい)
C	淡 路 地 区	東根 孝子 (朗読 V ちひろ)
D	東播 地区	八尾 美奈子 (朗読 V のぎく)
${f E}$	西播地区	福島 悦子 (太子町朗読グループ 言の葉)

『ポシェット』では各グループの活動などを紹介しています。どうぞ原稿をお寄せ下さい。 その他、耳寄りな情報やご意見、ご希望なんでも結構です!

ポシェットの内容に関するご連絡、ご質問は、 携帯電話 080-5703-8543 (田中 久美子) までご連絡ください。

編集後記:☆朝夕は肌寒さを感じるほど涼しくなりました。来週、県立美術館に行こうと思っています。交流会も控えて、芸術・文化を満喫する秋となりそうです。もちろん食欲の秋も忘れずに楽しみま~す♪(や)

☆夕暮れ時に畑仕事をします。大根・白菜・かぶら等秋野菜の苗の間引き作業です。ふと気付くと秋冬 の野草も顔を出していますよ。秋も走り過ぎて往くのでしょうか。一年が短く想える歳となりました。(ま)